

〔市内小学校の部 入賞〕

夏休みの海と私

鳥羽市立弘道小学校

六年

野村

美晴

飛びこんだら腹にちよくげき

「痛い痛い痛い。」さけぶ海

ザッブーンザッブーン怒る海

「よし仕返しや。」とおそう波

下でまちかまえる魚たち

私がにげると追いかける

どこまでいつても追いかける

「参った参った。」

そう言うとは満足そうにほほえむ魚

「一緒に遊ぼう。」と許してくれた海

「やったあ。」海と仲直り

急に優しくなった海

私といっしょにおどる海

私といっしょに歌う海

ザザーンザザーン歌う海

元気いっぱい大きな声で歌う私

それを見つめて笑う海

私にいっぱいくすぐられ

「アハハアハハ。」と笑った海

お日様の下で日光浴

チャイムが鳴ると私はバイバイ

家に帰ってゆく

悲しそうに見つめる海

さびしそうに泣いてる海

私も同じ気持ちだよ

「また明日遊ぼうね。」と声をかける

暗くなるとシーンと静か
すると海が呼び始めた

「美晴きて美晴きて。」

それでも私は来やしない
ガッカリとおちこむ海

「あきらめてまた明日にしよう。」

夜には深いねむりにつく波

朝はザブーンザブーンとラジオ体そう

「早くきて早くきて。」と私を呼んでいる

いろんな人格をもっている海

そんな海はさびしがり屋

今日も私を笑って待っていてくれる